

共同代表からのメッセージ



共同代表 汐見 稔幸

東京大学名誉教授
白梅学園大学名誉学長

社会の価値観が多様化してくれば、人間の伸ばし方についての考えも多様化します。企業も変化の激しい社会では、平均的な人間だけでは立ち行かず、多様な力を持った人間を必要とします。このように、社会は多くの面から、教育、学校の多様化を求め始めています。その意味で、教育、学校の多様化を求める動きは拡大してゆき、やがて社会の常識になっていくでしょう。私たちの運動への理解をよろしくお願いします。



共同代表 喜多 明人

子どもの権利条約ネットワーク代表
早稲田大学教授



共同代表 奥地 圭子

NPO法人東京シュール代表
東京シュール学園 学園長

わたしたちの歩みについて

- 2012年7月 フリースクール全国ネットワークによるオルタナティブ教育(仮称)法骨子案をもとに「オルタナティブ教育法を実現する会」発足
- 2012年10月 「多様な学び保障法を実現する会」に改名変更、全国各地で法案学習会を開催
- 2014年2月 第1回多様な学び実践研究フォーラム開催(以後毎年開催)
- 2014年6月 当会からの働きかけが実り、国会に「超党派フリースクール等議員連盟」結成
- 2015年2月 議連が「多様な教育機会確保法」の立法を目指すことを宣言
- 2015年5月～ 議連立法チーム・各党審議に伴走し市民側から立法を推進
- 2016年12月 「普通教育機会確保法」として成立、翌2017年2月施行が実現
- 2017年～ 法の普及や浸透のための活動、法3年以内の見直しのための検討を継続

会員募集

わたしたちの活動に参加して
学びの多様性について考えませんか

「多様な学び保障法を実現する会」は、親や子ども、教育に関する関係者、市民、各界の実践者、研究者、専門家等、どなたでもご参加いただける会として活動しております。様々な立場の人たちが、未来を生きる子どもたちのために必要な、新しい教育の法律を作りたいと集まりました。活動を通して学びの多様性を広げたいと考えています。

詳しい情報と会員登録はこちら



<http://aejapan.org/wp/>

多様な学び保障法を実現する会

〒114-0021

東京都北区岸町1-9-19

フリースクール全国ネットワーク内

TEL & FAX : 03-5924-0525

E-mail : ae@aejapan.org

多様な学び保障法を実現する会

すべての子どもが
自分らしく輝く社会へ

多様な学びが保障される
法律を作らしましょう

【めざす法律の特徴】

- ・子ども一人一人の学ぶ権利が保障されます
- ・自分が希望する学びを選ぶことができます
- ・選んだ学びは公費によって支援されます

日本の教育の現状って？

■学校離れと親や子の考え方の変化

2019年、文科省の調査報告によると小中高生の不登校数は21万7251人、一年間で2万人を超える増加となり、学校離れが進んでいます。フリースクール、オルタナティブスクール等への問い合わせ、説明会への参加が増加し、親も子ども「一般的な学校」にこだわらない考えを持つ人が増えています。

■「普通教育機会確保法」の成立

2016年12月、不登校を支援し学校外の学びの重要性を認めた画期的な法律が誕生しました。学校復帰ではなく、子どもに合った自立支援を目指すことが基本の法律です。この法律は教育改革への大きな一歩となり、戦後初めて学校外の教育の重要性が認められました。

■しかし多様な学び場では卒業資格や公費支援は得られない

多様な学びを選択したいと考える人が増えていても、未だ卒業資格や公的支援を得られていません。

だからこそ…

多様な学びが
公的に認められ、自由に
教育の選択ができる社会
を作りましょう

多様な学びの場ってどんなところなの？

世界では様々な教育があり、その中で親と子が自由に教育を選べるようになってきました。日本でも現時点で多くの多様な学び場が存在しています。その一部をご紹介します。

フリースクール

不登校の子どもの急増を背景に1980年代半ばから親・市民・教育関係者によって誕生した学校外の居場所・学び場です。フリースクールに通う日数を小中学校の出席日数にカウントしたり、通学定期券を使い、通うことが可能になって30年近くたちます。約80校がつながる全国ネットワークも活発に活動しています。

- 東京シュール
- 寺子屋方丈舎 など



シュタイナー教育

子どもが成長段階に応じて、その時期に必要なものを喜びをもって学べるようにデザインされた学校。芸術としての教育、エボック授業、手紙と詩による通信簿、体験を通した学びなどを重視。世界に約1200校、日本では日本シュタイナー学校協会に加盟する7校に1000名を越える子どもたちが通っています。



サドベリー教育

自由が与えられた子は、自分の気持ちを感じ、自らやりたい事を発見し、仲間を見つけ、人との関わり方を学び、責任感を育みます。社会の良き一員となり、その子にとって幸せな人生を応援する場所。それがサドベリースクールです。

- 東京サドベリースクール など



フレネ教育

セレスタン・フレネが1920年代に始めた「子どもの生活、興味、自由な表現」から出発し、印刷機や様々な道具、手仕事を導入して芸術的表現、知的学習、個別教育、協同的人格の育成を図る教育方法です。●箕面こどもの森学園など



インターナショナルスクール ブラジル学校などの教育

日本に在住する外国籍の子どものための教育施設（幼稚園・小学校・中学校・高校）として設立、発展してきました。学校教育法第一条に定める学校ではなく、各種学校に分類されています。



- NPO法人インターナショナルセカンダリースクール
- ブラジル学校 エスコラ・オブションなど

イエナプラン教育

イエナプランの基本原則のもと、それぞれの地域・環境に合った実践を積み重ねるオープンモデルの教育です。「対話・遊び・仕事（学習）・催し」の4つの活動を通して、自律することと協働することを学びます。個を尊重し、共に生きることを実感しながら、自分自身との関係・他者との関係・世界との関係を学ぶことを核としています。●大日向小学校 など



ホームエデュケーション

ホームエデュケーション（ホームスクール）は家庭を基盤に子どもの個性にあった学びと成長を実現するもので、学校やフリースクールに通わない子どもの学ぶ権利を保障するのみでなく、個々の子どもに最善の新しい学びの形を作り出す選択肢ともなりえるものです。

